社会福祉法人 関西中央福祉会 平成リハビリテーション専門学校

第5回 学校関係者評価委員会 議事録

- 1. 開催日時 令和5年10月12日(木)19時00分~19時45分
- 2. 会議出席者

松本 憲作 (淀川平成病院 理学療法士) 田山 大介 (西宮回生病院 作業療法士) 井上 真一 (神戸平成病院 言語聴覚士) 池上 淳 (卒業生代表 同窓会会長) 小西 朋恵 (在校生 保護者代表)

3. 陪席者

藤本 陽子 (副校長)

松村 竜誠 (理学療法学科 学科長)

佐平 安紀子 (作業療法学科 学科長)

青木 崇 (言語聴覚療法学科 学科長)

奥田 秀樹 (事務長)

4. 会議の場所

兵庫県西宮市津門西口町2-26 平成リハビリテーション専門学校内 Web 会議方式にて実施

5. 審議・議題事項

開催にあたり、各委員及び当校役職者の紹介を行う。

続いて今回の議長の推薦をはかったところ、議長を青木学科長、書記を奥田事務長で 推薦することを決め議事審議に入る。

議案1. 新型コロナウィルス感染症関連報告(5類引き下げ後)

スライドの資料に基づき、藤本副校長より説明を行う。

- ・学内と実習場面との2面について説明。
- ・国の方針に従った対応(継続項目及び廃止項目について)
- ・オンライン授業の実施状況。

議案2. 理学療法学科・作業療法学科における取得可能資格への取組み

スライドの資料に基づき、藤本副校長より説明を行う。

- ・今後の入学者獲得・進路選択拡充を目的とし 2020 年から取得できるよう カリキュラム調整。(初級パラスポーツ指導員)
- ・住環境コーディネーターについては2025年より。

議案3. 認知症サポーター養成講座・あいサポーター養成講座の取組みについて

スライドの資料に基づき、藤本副校長・佐平学科長より説明を行う。

- ・地域貢献を目的とした事業。
- ・あいサポーター養成講座 (2024年1月実施予定)
- ・あいサポーター養成講座は幅広い障害者当事者との講座・グループワーク
- ・認知症サポーター養成講座(実施後6年目)(例年、年4回開催)
- ・西宮市民からの参加者が毎回多数あり。
- ・学生の地域交流を図る。
- ・社協を通して、市に在住している方で参加料無料。

- ・20名定員でほぼ定員に達する参加者。
- ・当校学生が参加して講座を手助けしていることで市民の方との地域交流 を図るものにもなっている。

委員より各内容についての質問

・授業としての関連は有るか?

学科長よりの回答

・科目の一環として利用しているケースもある。

その他質疑応答

委員より各内容についての質問

- ・コロナ前は学生間で学内で国試対策は出来たが、コロナ後はどのような 状況か?
- ・実習中の女性学生の頭髪について、髪を纏めることについてどうアドバイス すべきか?
- 作業療法の職域のすみ分けについて。

副校長及び学科長よりの回答

- ・オンラインを上手く利用した集団勉強が出来ている。
- ・学内で残って学生間での学習とオンライを併用している。
- ・実習前のオリエンテーションを実施。髪の束ね方に問題があれば、実習先で の注意を行っていただいても、学校に問合せ頂いても問題ない。
- ・実習中にどうしてもわかりやすい症例をみるので、その点ですみ分けされる 場合もある。
- ・学内ではすみ分けはしていない。特別講義で他分野にわたった講師による職 域理解ができるように配慮している。

藤本副校長より次回委員会開催予定の説明と参加のお願いを行う。

以上をもって各審議・報告事項を終了する。